

# 『世界の北海道』をめざして



平成28年3月に閣議決定された北海道総合開発計画（8期計）では、『世界の北海道』をキャッチフレーズに、「人が輝く地域社会」、「世界に目を向けた産業」、「強靱で持続可能な国土」の3つの目標を掲げ、「食と観光」を戦略的産業と位置づけ、世界水準の価値創造空間の形成をめざします。

また、釧路開発建設部では、釧路総合振興局、根室振興局、管内13市町村、民間、関係団体と共に、釧路及び根室地域づくり連携会議で取りまとめた「地域づくり推進ビジョン」（H29.3）に基づき、ハード・ソフトの多様なプロジェクトを重点的に推進します。

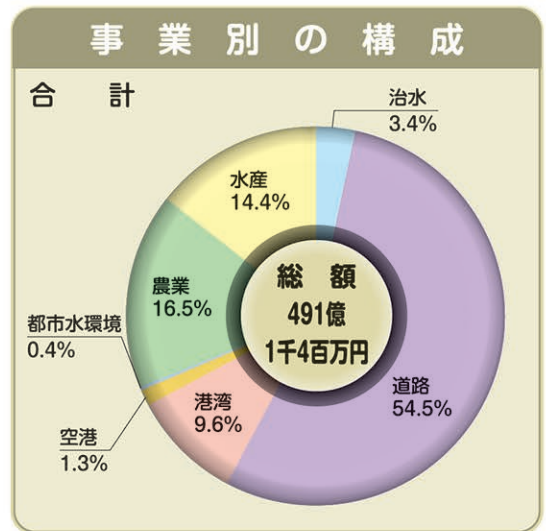
## 【釧路開発建設部の地域プロジェクト】

- 食産業高付加価値化プロジェクト
- 広域交通ネットワーク形成プロジェクト
- 世界水準の観光地形成プロジェクト
- 地域環境整備プロジェクト
- 自然共生社会形成プロジェクト
- 災害に強い地域づくりプロジェクト

## 釧路開発建設部事業費(令和2年度第3次補正予算・令和3年度当初予算)

### 事業費総括表

事項	合計	令和2年度第3次補正予算額	令和3年度当初予算額
治水	16億8千9百万円	5億2千6百万円	11億6千4百万円
道路	267億6千1百万円	49億2千1百万円	218億4千万円
港湾整備	47億8百万円	17億8千万円	29億2千8百万円
空港整備	6億2千1百万円	—	6億2千1百万円
都市水環境整備	1億8千6百万円	—	1億8千6百万円
農業農村整備	80億8千5百万円	33億円	47億8千5百万円
水産基盤整備	70億6千4百万円	18億1百万円	52億6千3百万円
合計	491億1千4百万円	123億2千8百万円	367億8千7百万円



四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注)1.農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。  
2.四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

## 管内の概況

釧路・根室管内は、北海道の最東端に位置し、南部は太平洋、北部は阿寒・摩周・知床連峰、西部は白糠丘陵、東部はオホーツク海に囲まれ、世界自然遺産である知床や阿寒摩周、釧路湿原の3つの国立公園と、厚岸霧多布昆布森国定公園及び野付風連道立自然公園を擁するなど、雄大で魅力ある自然に恵まれた地域です。

春から夏にかけて海霧が発生し、湿潤冷涼な日が多く、秋から冬にかけては、大陸性高気圧の影響により晴天の日が続きます。酪農や漁業を中心とした農林水産業が盛んな地域ですが、最近は広域連携による滞在型の観光地づくりが進められています。また、我が国固有の領土である北方領土に隣接した地域です。

## グラフで見る管内の産業

